

その7 「参加・活動・役割」づくりで介護予防！



「やりたい！」と思うことを、仲間と一緒に楽しんで、介護予防につなげよう！

□【ステップ1】“いきがい・やりがい・目的”を引きだそう！

家族旅行に行くように、体力をつけんとなあ



孫の成長を見たいけん、元気でおりたいわあ

★健康でありたいと思う理由は人それぞれです。その人に合った具体的な、“いきがい・やりがい・目的”が見えると、活動意欲につながります。

あなたの「できること」を、地域で活かしてみませんか？

 これから「してみたいこと」にチャレンジしてみませんか？

と声をかけ、支え合いながら、継続して介護予防に取り組みましょう！

★ “いきがい・やりがい・目的”を引き出すには、
【興味・関心チェックシート】の活用がオススメです！



興味・関心チェックシート（※一部抜粋）

* 「している」「してみたい」「興味がある」の3つの視点で記入してみよう！

* 聞き取りの際は“職歴・若いときの趣味・生活歴”を聞くと引き出しやすいです。

項目	している	してみたい	興味がある	項目	している	してみたい	興味がある
料理をつくる							
買い物							
家や庭の手入れ							
電車・バスでの外出							
ボランティア・地域活動							
畠仕事							

※空欄には、地域で取り組まれていることや身近な活動を記入してみましょう。

【参考】一般社団法人日本作業療法士協会「興味・関心チェックシート」

☑【ステップ2】自分たちが暮らす“地域”を知ろう！

あなたが暮らす地域には、どのような人が住んでいますか？

地域の魅力は何ですか？どのような活動がありますか？

趣味や特技を活かして仲間をつくりましょう！

*「地域の支援者」や「活動・交流の場」を確認しましょう

*興味・関心チェックシートの結果と合わせてみましょう

>【してみたい】【興味がある】の項目に関係する活動を紹介

>【している】の項目は、新たな地域の担い手やボランティア等の担い手になれるかも！

活動・交流の場は、
市町村や地域包括支援センター・社会福祉協議会に尋ねると把握しやすい！



地域の支援者	(メモ)	活動・交流の場	(メモ)
□隣近所、家族		□老人会・老人クラブ	
□自治会長、民生委員		□趣味の会・サークル	
□保健師・介護支援専門員		□サロン・健康教室	
□地域包括支援センター		□NPO・ボランティア団体	
□社会福祉協議会		□その他	

～“地域”とつながり続けるための一工夫～

あなたの地域に気になる人はいませんか？もしかしたら、あなたのちょっとの関わりが、その人の支えになるかもしれません！

通いの場

- ☑ 「近頃、顔を見なくなった」方
- ・帰りに、近所の数人で訪ねてみる
 - ・通いの場の中で役割を持ってもらう
 - ・ひとりにならないようペアを作る

- ☑ 「初めて参加する」方
- ・1回の流れを説明する
 - ・リーダー以外に支援者を決める
 - ・疎外を感じないよう、こまめに声をかける

- ☑ 地域でのつながりを保つ
- ・ゴミを捨てに来る際に、体調に変化ないか声をかけてみる
 - ・新聞がたまっていないか？
 - ・カーテンが閉まったままになっているのか？
 - ・電話でおしゃべり

- ☑ 困りごとを知ろう
- ・参加する際の移動手段がない
 - ・目や耳が悪い
 - ・足腰が弱い
(⇒伝わるような工夫をする)
(⇒気軽に参加できる内容を考える)

在宅：生活のつながり



困りごと

～誰でも主役になる！きっと誰かの役に立てる！～

誰にでも「できること」「役割」があります。おしゃべりも、介護予防体操に参加することも、大切な役割の一つです。ぜひ、地域の活動や参加につなげ、地域とつながることでの介護予防に取り組みましょう！